

## 平成 22 年度ティーチングアシスタント(連携 T A)募集要項

### 1. 制度の趣旨

平成 21 年度文部科学省研究補助金「組織的な大学院教育改革推進プログラム」理工農系分野において採択された**理工学研究科、数理情報科学専攻・電気電子工学専攻・機械工学専攻の 3 専攻の連携プログラム「理工横断型人材育成システムの再構築(副題:数理科学を基盤とした取組)」**(リーダー:理工学研究科 倉田 和浩) (以下、「本大学院 G P 事業」と呼ぶ)では、本大学院 G P 事業における理工横断型プログラム推進活動に係る人材として、主に博士前期課程に在籍する大学院生からティーチングアシスタント(連携 T A)を募集する。本大学院 G P 事業については、<http://www.eee.tmu.ac.jp/mem/> を参照してください。

以下により平成 22 年度後期ティーチングアシスタント(連携 T A)を募集する。

### 2. 採用予定人数

ティーチングアシスタント(連携 T A) 2 名程度

### 3. 対象者

理工学研究科、数理情報科学専攻・電気電子工学専攻・機械工学専攻の主に博士前期課程に在籍する者。

※本大学院 G P 事業のプログラムへ積極的に参加する者を優先して採用する。

※日本育英会奨学金等、貸与の奨学金を受けている場合は応募可能

### 4. 期間

採用決定から平成 23 年 3 月 31 日までの期間。

### 5. 待遇

・首都大学東京の G P アシスタントとして採用する

### 6. 業務時間数および業務内容

・週 2～8 時間(時給 1,000 円)(業務時間については相談の上決定します)

・業務内容:本プログラムに関連した教育活動の補助で、主な業務内容は次の通り:

- (1) 連携助教の指導の下で、主に学部の理工基礎数学科目や工学系の基礎数学科目等に関する「理工数学相談室」の担当を週 2 回分、3 人もしくは 4 人 1 組で行うこと。
- (2) 本プログラムで行われる「マスククリニック」活動(あるいは English クリニック活動)の補助を週 1 回行うこと。

・契約期間終了時には、T A 活動報告書の提出を求める

### 7. 申し込み方法など

平成 22 年 9 月 28 日までに**指導教員を通じて G P 支援事務室に申し込むこと**。G P 推進室で審査を行いその採用を決定する。審査結果は本人に直接通知する。

この件に関する問い合わせ:各専攻のキャリア教育支援部門担当の上原(内線 3128, E-mail: hokuto@tmu.ac.jp)、小林(訓)(内線 4133, E-mail: koba@tmu.ac.jp)、相馬(隆)(内線 4336, E-mail: souma@tmu.ac.jp)まで。